

2026年 5月 20日

受験生のみなさま  
関係各位

日本女子大学

2026年度 人間社会研究科関連文化論専攻（博士課程前期）の入試における出題ミスについて  
（お詫び）

このたびの2026年度 人間社会研究科関連文化論専攻（博士課程前期）の入試において、下記の通り出題ミスがありました。

今回のミスにより受験生及び関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしたことを心よりお詫びするとともに、今後このようなことが起こらないよう入試業務全体のチェック体制を強化し、再発防止に万全を期す所存でございます。

【本件に関する問い合わせ先】

日本女子大学入学部入試課

TEL 03-5981-3786

記

1. 対象研究科・専攻  
人間社会研究科 関連文化論専攻（博士課程前期）第II期入学試験
2. 試験科目  
「論文」
3. ミスの内容  
別紙のとおり、問題文に誤植が見つかりました。
4. 対応措置  
誤植の取扱いを踏まえ、全答案を再点検したところ、いずれも合否判定に影響を及ぼすものではないことを確認いたしました。したがって、追加合格等の措置はありません。

以 上

## ミスの内容 (問題文の誤植)

1 枚目：1～2 行目

(誤) culture (「文化」)のほうが、「教養・修養」、  
「育成・耕作」などの意味があるは

(正) ‘culture’ [「文化」のほか、「教養・修養」、  
「育成・耕作」などの意味があるは]は

1 枚目：5 行目

(誤) 語源に遡って言え

(正) 語源に遡っていえ

1 枚目：6～7 行目

(誤) husbandry(育成・耕作)があるが

(正) ‘husbandry’ [育成・耕作]があるが

1 枚目：17 行目

(誤) <sup>かつどう</sup>活動であるが、(中略) <sup>じつたい</sup>実体を

(正) <sup>アクティビティ</sup>活動であるが、(中略) <sup>エンティティ</sup>実体を

1 枚目：22 行目

(誤) <sup>るいごはんぶく</sup>類語反復

(正) <sup>トートロジー</sup>類語反復

1 枚目：23 ページ

(誤) 物質的

(正) 物質的

1 ページ：25 行目

(誤) <sup>ようとうぎょう</sup>養豚業

(正) 養豚業

2 ページ：24 行目

(誤) ほんやり

(正) ほんやり

3 ページ：10 行目

(誤) 自然

(正) <sup>ネイチャー</sup>自然

3 ページ：12 行目

(誤) <sup>ラスト・コメディアン</sup>晩年の喜劇群

(正) <sup>ラスト・コメディーズ</sup>晩年の喜劇群

3 ページ：13 行目

(誤) <sup>セルフリアフォーミング</sup>自己再成型

(正) <sup>セルフ・リアフォーミング</sup>自己再成型

3 ページ：22 行目

(誤) その敢なる

(正) その勇敢なる

4 ページ：16 行目

(誤) 木

(正) 樹木

4 ページ：18 行目

(誤) デイヴィッド・ハーヴイ

(正) デイヴィッド・ハーヴイ

4 ページ：28 行目

(誤) 存在形態というものがあり、それが、

(正) 存在形態というものがありそれが、

5 ページ：文献

(誤) テリー・イーグルトン『文化とは何か』より  
松柏社、2006 年

(正) テリー・イーグルトン『文化とは何か』(大橋  
洋一訳)より  
松柏社、2006 年

以上